



高神山トラスト

進むトラスト地の取得 -10年間で全国51カ所-

日本ナショナル・トラスト協会は、各地のナショナル・トラスト団体が集まって1992年に設立された全国組織ですが、当初は自ら土地を所有せず、各団体への情報提供や全国大会の開催等の普及啓発を主な活動としていました。しかし2007年に方針を大転換し、土地の取得も積極的に進めていくことにしました。全国を見渡すと、急いで守らなければ絶滅しそうな生き物や、失われそうな美しい風景がありますが、国立公園の保護区等で確実に守られている本来の自然は国土のわずか5%しかなく、全国的な視点から自然地の確保を急ぐ必要があると考えたからです。また近年、個人の所有地を寄付することで公益的な活動に参加したいというニーズが高まっており、その受け入れ窓口が必要となっていたこともあります。

1号地は、日本の豊かな自然の象徴である富士山麓の土地を選び、「富士山高原トラスト」と名付けました。富士山麓は高度成長期に開発が進み、多くの貴重な自然が失われましたが、このトラスト地を、富士山麓の自然を守り再生する足がかりにできればと思います。

その後も、2013年には奄美大島で、特別天然記念物であるアマミノクロウサギやルリカケスをはじめ多くの野生生物がすむ約100haの森を乱開発から守るため、全国から寄付金2000万円を集めて購入しました。2015年には、北海道では最古と言われる歌才湿原（約5.5ha）を黒松内町と共同で購入しました。地方自治体とトラスト団体が自然環境を守るために共同で土地を買い、共有の

登記を行うのは国内初の事例です。地域の自然を守る手法としてこのような選択肢があることを、全国の行政関係者にもっと知ってもらいたいと思います。埼玉県内では、小鹿野町にある日本百名山・両神山の山頂を含む約1,232haの広大な森を、2015年に（公財）埼玉県生態系保護協会と共同で取得しました。

土地取得を開始して10年間で、以上の4カ所を購入した他、47カ所の山林や原野等の寄付を受け入れました。地元の市町村に寄付を申し入れても断られ、当協会に相談が来るケースも多くあります。

こうした活動の中で見えてきたのは税金の問題です。現在の法制度では、トラスト活動のような公益的な取り組みであっても、土地にかかる固定資産税や不動産取得税等の優遇措置が十分ではありません。市町村や都道府県にこれらの税金の減免申請を行っていますが、減免となるか、課税となるかの判断は地方自治体によってまちまちです。今後、トラスト地を売却してお金に換えることはありません。収益をあげない公益性の高い土地であることから、トラスト地にかかる税金は非課税とする制度の創設を強く望みます。当協会では毎年、各政党に対して税制改正要望を行い、トラスト活動を推進する新しい法制度の早期制定に向けた働きかけを続けています。

公益社団法人日本ナショナル・トラスト協会
常務理事 堂本 泰章

イベントのお知らせ

黒浜沼 冬の野鳥観察会

1月19日(土) 9時30分～12時 (雨天中止)

集合場所 蓮田市環境学習館 9:20
(蓮田市大字黒浜1061 ☎048-764-1850)

協会員 無料 **一般** 300円

30人先着順 締切 1/17(木)

▶緑のトラスト保全第11号地の黒浜沼周辺は、約140種類もの野鳥を観察できるパードウォッチングのポイントです。



山崎山の雑木林 自然観察会と保全作業

2月9日(土) 9時30分～11時30分 (小雨決行)
雨天の場合は2月17日(日)に延期

集合場所 宮代町山崎「新しい村」ステージ前 9:30
東武スカイツリーライン東武動物公園駅西口から徒歩約15分(駐車場あり)

対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)

参加費 不要 **申込** 不要

主催 共催：宮代町

問合せ：トラスト協会 又は、
宮代町町民生活課環境推進担当
☎0480-34-1111(代表)

▶山崎山の雑木林は自然豊かな里山です。

緑のトラスト保全第5号地で町と共催で自然観察会と保全作業を行います。里山保全に興味のある方や、自然の中で身体を動かしてみたい方は是非ご参加ください。



狭山湖とトラスト樹林地の冬鳥

2月16日(土) 9時30分～14時30分

集合場所 西武狭山線 西武球場前駅 駅前広場 9:30

対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)

持参 昼食など

協会員 無料 **一般** 300円

30人先着順 締切 2/14(木)

▶狭山丘陵にある緑のトラスト保全第2号地周辺一帯は、多様な自然環境が残されており、首都圏では希にみる野生動物の宝庫です。昨年は33種類の野鳥を観察できました。



トラスト地散策と シイタケのコマ打ちを楽しもう

3月2日(土) 10時～14時

集合場所 下記の2つから選択

抽選で100人
締切 2/15(金)
(消印有効)

①東武東上線 武蔵嵐山駅改札口 9:00

②JA埼玉中央 嵐山農産物直売所 9:15

対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)

持参 軍手、昼食、敷物など

協会員 300円 **一般** 500円

申込 往復はがきに①代表者名②グループ全員の名前、学年③住所④電話番号⑤会員/一般の別⑥集合場所を明記し、協会まで送付。応募締切後、抽選の上返信はがきにて御案内いたします。



▶緑のトラスト保全第3号地で自然観察会とシイタケのコマ打ちを行います。作ったシイタケの原木はお一人様1本お持ち帰りいただけます。

第19回さいたま緑のトラスト写真・動画コンクール入賞作品展示会

2月5日(火)～2月15日(金) 9時～17時
(ただし、初日は14:30から、最終日は12:00まで)

会場 大宮第二公園ギャラリー
(さいたま市大宮区寿能町2-405 ☎048-642-2228)

対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)

参加費 入場無料

▶たくさんのご応募ありがとうございました。

【対象】 小学生以上 小学生の参加は保護者が同伴してください。

【持ち物・服装】

<共通> 筆記用具、水筒、長袖、長ズボン、活動しやすい服装、靴で御参加ください。

<自然・野鳥観察会> 双眼鏡、図鑑などの観察用具、両足、帽子

<保全活動> 軍手、作業靴、帽子

<クラフト> 軍手

【申込】 トラスト協会事務局までお電話にてお申し込みください。

各イベント等の詳しい説明は、ホームページをご覧ください。

情報交流のご案内

トラスト協会メーリングリスト参加者募集

対象 協会員

申込 メールにて、お名前、連絡先をトラスト協会まで送付ください。
宛先 main@saitama-greenerytrust.com

▶イベントの募集や環境保全に関する相談など、気軽に情報交換が行える場として開設しました。自然に関するテーマであれば誰でも投稿可能です。是非ご活用ください。



保全地紀行 緑のサポート隊 自己紹介



普及啓発活動 他団体イベントへの参加



号地イベント応援



トラスト運動のPRを行い、寄附を募ります。

関心を持っていただける方には会員になりませんが、孫子のためにも一緒に活動しませんか、楽しみながらいやされますよ、と呼びかけます。寄附も募ります。寄附すること、は貴重なトラスト地の保全活動に。参加すること、です。これをご理解いただいた上でのカンパだとメンバーの笑顔も格別になります。もともと、活動日の食事や居酒屋が一番の楽しみ、というのも本音ですが…。

鈴木孝雄 0号地代表

クラフト工作や子供たちと触れ合うイベントなど、0号地の活動をメンバーは誰もが楽しんでます。自然は身近でいとおしいということを実や竹、木片など自然素材を使って子供たちやパパママに伝えたいのです。トラスト運動を知っていただく第一歩です。

活動日：毎月第1・第3水曜日 13:30~16:00
場所：さいたま市漢和区高砂3-12-9 埼玉農林会館内
トラスト協会事務局ボランティアルーム
ブログ：<http://trust0.cocolog-nifty.com/blog/>
HP：<https://saitama-greenerytrust.jimdo.com/ゼロ号地/>



竹細工 バランストンボ

トラスト鳥図鑑・22

トラスト地で見られる野鳥 冬季限定のカラス



前号に引き続きカラスの話です。冬に大陸から集団で渡ってくるカラスがいます。ミヤマガラスというハシボソガラスより少し小さめな鳥で、成鳥はくちばしの根元が白く先端は尖っています。聞きなれない名前ですが、埼玉県での初記録は2001年12月です。(実は、私が第一発見者です)



ミヤマガラスとコクマルガラス

ミヤマガラスの群れに時々混じるのが鳩くらいの大きさのコクマルガラスです。白いベストを着たような淡色型と真っ黒な黒色型がいます。ミヤマガラスが一斉に飛び立ち、北風に乗って輪を描きながら高く舞い上がっていくのは壮観なものです。

冬の田畑にカラスがたくさんいたときは、ミヤマガラスがかもしれませんよ。



ミヤマガラス



コクマルガラス淡色型

平成30年度さいたま緑のトラスト運動指導員研修

8月26日(日)～11月24日(土)全7回 会場：トラスト保全地を含む県内各地
研修生：12名(うち修了生12名)

今年度も緑のトラスト運動に必要な知識と技能を得るための指導員養成研修を実施し、野外の保全作業、座学にと熱心に受講いただきました。修了生は各号地のボランティアスタッフとなり、トラスト運動に参加されます。



◆研修生 田村 晶子

これまで協会会員として、探鳥会や自然観察会に参加させていただく中で、もっといろいろな知識を得たい、自然に親しむ機会を増やし、楽しみながらボランティアスタッフとして活動してみたい、という思いが強くなり、受講を決めました。

座学ではトラスト運動の歴史、埼玉県の自然の現状、自然観察指導法、危機管理マニュアル、救命手当の仕方などを学び、実技では各トラスト地へ赴き、土地の特徴や、動植物の名前、見分け方を知ることができました。

多くのことを学びましたが、「木を切っちゃいけない」という先入観を捨て、雑木林は使ってこそ維持できるのだと知りました。実技でシデの木を伐採し、倒したことは強く印象に残りました。これから活動するにあたり、木の使い道について考えてみたいと思います。



最後にになりましたが、有意義な講義をして下さった先生方、協会スタッフの方々、一緒に研修を受けた皆様、ありがとうございました。

◆研修生 和田 さい子

私は受講するまで、緑が地球温暖化、自然災害によって減っているものと勘違いしていました。

私達は今、日本の森林がかわめてドラスティックに変化している時代に生きているのです。木を植えるものと思っている人が多いが、木を伐って、使って、植えよう。(守るものと、使うもの)

日本の温帯林は、循環利用に適した森林である。人が作り変えた現代の森林を(代償植生)東日本人震災以降①森林の復興②生物多様性保全③地球温暖化防止の持続可能な社会森林をめぐる最近の動向がありますと教えて頂きました。又、1号地ですと、隣接湿地帯も自然評価点は同じでした。トラスト地は、特別な地帯と思っていた事も勘違いでした。

このように、市民の方々も自然環境の手を私のように思っている方が多いのではないのでしょうか。

私は、人々に伝わるようにご案内しようと思っています。伝えると伝わるの違いの重要性がわかる養成研修でした。

ありがとうございます。



ボランティアの集いが開催されました

11月24日(土) 会場：埼玉会館 参加者：理事長他役員、ボランティアスタッフ56名



太田理事長が「改めて日本の森・自然の特徴を考える―治山砂防学、森林環境学の視点から―」と題して講演しました。

今や森林は江戸時代から戦前へと続く、利用過多ではげ山だった時期を経て、400年ぶり(室町時代米)の緑を回復した。しかも日本の温帯林は土壌が厚くて生長が早く、伐採・再造林に有利で、多くの炭素を固定できる。循環利用に適した森林なので、木を伐って使うことが重要であるとお話しをされた。

また、近年の極端な長時間豪雨で引き起こされる土石流や洪水などのメカニズムについてもわかりやすくお話しをされた。



さいたま緑のトラスト基金への大口寄附者

(10万円以上、平成30年9月から11月)

(株)スーパーバリュー、(株)システムアドバンス、埼玉県倫理法人会、(株)東農園、岩堀建設工業(株)、(株)東建ジオテック、小沢道路(株)、オザワロード(株)、(株)コーエイクリーン、(株)コーエイサービス、(株)内山商事、埼玉県電気工事工業組合、公益社団法人 埼玉県宅地建物取引業協会、公益社団法人 埼玉県宅地建物取引業協会埼玉西部支部、ダイワ包材(株)、(株)ウチダ、彩の国SPグループ、千代 貞雄、アコレ(株)、新和環境(株)、マルキユー(株)、(株)新光工業、(株)サイオー、(株)ヤマエンタープライズ、(株)マツナガ、(株)エコ計画、他匿名希望2法人・1個人 [敬称略]



新しく会員になられた方々

(平成30年9月から11月)

【個人】10人(うち永年3人)
【法人】片山商事(株)、第一環境アクア(株)、(株)ホーター、日本ケミカル機器(株)、吉備工業(株)、(株)中野組、SGS(株)、成和リニューアルワークス(株)、新星機工(株)、埼玉測量設計(株)、ジーエルサイエンス(株)総合技術センター、川上建設(株)、(株)地域環境総合計画研究所 [敬称略]

<会員数(11月末現在)> 3,717人・団体



公益財団法人 さいたま緑のトラスト協会

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂3-12-9 埼玉県農林会館内
電話) 048(824)3661 ファックス) 048(832)0292
ホームページ) <http://www.saitama-greenerytrust.com>
メール) main@saitama-greenerytrust.com
当協会に御寄附をいただいた方については、税制優待の特典を受けられます。詳しくはHP又は取扱書へお尋ねください。

●会費年額

個人	大人	1人	1,500円
	小・中・高校生 永年(一括納入)	1人	1,000円
家族	1家族	1人	15,000円
グループ(5人以上)		1人	1,000円
法人	1口		10,000円



トラスト運動に御支援いただきありがとうございます。